

3月定例議会 行政報告 (1)

平成24年3月定例議会は、3月2日に開会、3月15日までの会期で開かれました。議会初日には、施政方針と上程された各議案の大綱質疑、また5日、6日には一般質問が行われました。この後、各常任委員会で付託された議案を審議し、15日の最終日に採決が行われました。3月定例議会の行政報告についてお知らせします。

総務部関係

■総務課

今冬は降雪量が多く、12月30日には「北秋田市災害警戒部」を、1月30日には午前8時時点の積雪深が鷹巣121cm、米内沢114cm、阿仁合145cm、比立内168cmとなったことから、地域防災計画に基づき平成17年12月28日以来となる「北秋田市災害対策本部(雪害)」を設置し、民生児童委員のご協力を得ながら高齢者世帯等の訪問・間口除雪、雪の事故防止啓発、雪害発生状況の把握等、対応しています。



▲市職員が除雪隊を編成し、高齢者宅などの間口除雪を実施

合格者採用辞退に伴う今年度2回目の職員採用試験(初級消防吏員)については、31人の応募があり、2月4日に試験を実施し、2月16日に合格者2人を告示しています。

■総合政策課

平成22年国勢調査の「小地域集計

が1月31日に公表され、町名や字など調査区ごとの男女別人口、世帯数を、総務省統計局ホームページ等で確認できるようになりました。

市勢要覧は、これまで資料の数値等を更新しながら増刷してきましたが、今回は写真等を含めページ構成を一新しています。

■内陸線再生支援室

JR東日本の時刻改正に合わせた内陸線のダイヤ改正概要が2月17日

に発表され、JR列車接続のため朝夕の通勤通学時間帯の列車時刻が改正されるほか、経営改善の一環として利用者の少ない列車の廃止や急行列車の時間帯と編成の見直し(単車化)が行われます。

また、内陸線で通学する高校生や保護者から要望があった朝の通学列車の2両化(増結)は、阿仁合駅6時41分発の列車が2両運行される予定で、運行時間の調整と合わせ通学利用の利便性が図られます。

財務部関係

■財政課

平成23年11月16日、平成24年2月10日までの工事等発注状況(500万円以上)は25件、契約額は3億2125万4千円です。

■税務課

平成24年1月末現在の市税等の収入状況は、収入済額31億7395万5千円で80・75%の収納率です。

市民生活部関係

■生活課

空間放射線量の測定は、1月26日から「北秋田市環境放射線量測定実施要領」に基づき測定を開始し、測定の結果は、秋田県内の通常レベルの範囲内です。測定数値は市庁舎本庁、各庁舎に掲示するとともにホームページで公表しています。

健康福祉部関係

■福祉課

障害者自立支援法による自立支援給付事業は、平成23年12月末現在で介護給付201人、訓練給付96人、旧法施設支援5人、自立支援医療587人が利用しています。地域生活支援事業は、日常生活用具88人、コミュニケーション支援2人、日中一時支援35人の利用です。障害者生活支援センターの1月末現在の延べ利用者数は、来所3486人、訪問908人、電話相談1388人です。

平成24年度の保育園入園申込みは、1月26日現在、公立7保育園472人(定員626人)、私立4保育園378人(定員360人)の申込みがあり、1月末に入園審査を行い入園予定児を決定しました。

子ども手当2月定期払いは、対象者1793人に支給しています。福祉避難所の整備は、12月27日、市役所において福祉避難所協定調印式が行われ、市内福祉法人等8団体の福祉関係23施設を、災害発生時における要援護者の二次避難所に指定しています。

社・介護保険事業運営委員会で第4期計画の評価・分析、住民やケアマネジャー等からのアンケート調査の結果や入所待機者数などをもとに、今後3ヶ年の給付費及び必要介護保険料額を見込み、2月7日に市長に答申しました。それを受け今議会に条例改正案を上程しています。

福祉の雪事業は、本年度は1344世帯(2月8日現在)が登録しており、18年豪雪の1239世帯を上回る登録数です。12月から1月末までの作業実績では、利用があった世帯は835世帯、延利用回数は8943件です。作業額は2898万1825円、扶助費は2052万4012円で、4万円の限度額利用世帯は165世帯です。

▲生活習慣病予防事業で「高血圧」をテーマに第5回すこやか健康講座が開催



▲生活習慣病予防事業で「高血圧」をテーマに第5回すこやか健康講座が開催

家族介護支援事業は、在宅介護者交流会を今年度は市内3箇所で開催し、男性も含め31人の参加がありました。

■医療推進課
旧北秋田市上小阿仁村病院組合から引き継いだ医療過誤控訴は、平成23年12月21日仙台高等裁判所において判決が出され、その内容は1審同様訴えを棄却するものであり、その後、上告がなかったことから平成24年1月5日をもって判決が確定し、本裁判はすべて終了しました。

北秋田市民病院と最寄りの調剤薬局間の冬期における患者輸送は、昨

■高齢福祉課
平成24年度からスタートする「北秋田市高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画」の策定は、高齢者福

に発表され、JR列車接続のため朝夕の通勤通学時間帯の列車時刻が改正されるほか、経営改善の一環として利用者の少ない列車の廃止や急行列車の時間帯と編成の見直し(単車化)が行われます。

また、内陸線で通学する高校生や保護者から要望があった朝の通学列車の2両化(増結)は、阿仁合駅6時41分発の列車が2両運行される予定で、運行時間の調整と合わせ通学利用の利便性が図られます。

■健康推進課
成人検診事業は、1月末現在で特定健康診査の結果、動機づけ支援対象者は248人、積極的支援対象者は73人、特定保健指導実施者数は動機づけ19人、積極的支援8人の合わせて27人を実施しています。がん検診推進事業(無料クーポン券)の受診は、乳がん277人、子宮頸がん159人、大腸がん482人、胃がん147人です。介護予防ボランティア講座は、5回実施し延べ参加者は98人です。生活習慣病予防事業は、すこ

ムページで公表しています。
1月7日、阿仁ふるさと文化センターで、北秋田地区交通・防犯指導隊連合会の安全祈願式及び観閲式を開催しました。

市民提案型まちづくり事業は、2月20日に23年度に採択された3団体と事業報告会を開催し、意見等を平成24年度事業に反映させます。

クリーンリサイクルセンターの平成23年4月から平成24年1月末までのごみ搬入実績は、1万442トン(内北秋田市分94%)で、前年度に比較して167トンの減少です。また、市内及び上小阿仁村の小学校13校286人、一般2団体23人が施設見学に訪れ、ごみ処理やごみの分別について理解を深めました。

■市民課
平成24年1月末現在の住民登録者数は、3万6515人で、内訳は男1万7101人、女1万9414人、世帯数は1万4474世帯です。

一般旅券(バスポート)の交付件数は、平成23年11月から平成24年1月末で86件です。

国民健康保険は、インフルエンザの予防や重症化防止のため、接種費用を補助しています。市内の医療機関で3月末までに接種した場合に限り1回につき1500円を接種回数分補助します。

やか健康講座を5回開催し、236人の参加がありました。心の健康づくり・自殺予防事業については、11月19日、森吉コミュニケーションセンターにて「いのちをつなぐ取り組み」を開催し、55人の参加がありました。

肺炎球菌ワクチン予防接種は、1月末現在で233人、インフルエンザ予防接種は、1月末現在で6711人が接種を受け、それぞれ接種費用の一部及び全額公費助成を行っています。

母子保健事業は、母子健康手帳交付数が1月末で161人、母体健康増進事業として妊婦健診受診券も併せて交付しています。

フッ素洗口事業は、1月末現在で小学生1372人、中学生642人、保育園幼稚園児204人の実施です。献血実施状況は、1月末現在で成

分献血43人、全血献血665人です。